

受付番号	令和6年 9月 5日
/	午前10時10分受領

令和6年 9月 5日

胎内市議会議員 小野 徳重 様

胎内市議会議員 天木 義人

### 一般質問通告書



胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
財政計画について	<p>1. 令和4年度から5年間の財政計画も今年度は中間年度に当たる。過去2年間の検証と災害復旧費などを踏まえ、今後2年間の課題と計画の見直しは。</p> <p>2. 施設運営について、「収支の改善に努めると同時に、事業効果等を詳しく検証し、整理統合等を検討する必要があると考えている」とあるが、今後の課題と見通し、各施設の検討状況について伺う。</p> <p>3. 今後計画されている生涯学習センターや中学校統合建設計画に伴う財源確保計画は。建設費全額(負担金分)を公債費で賄うのか。また、現時点で想定される建設費はどれくらい見込んでいるのか。</p> <p>4. 財源収入が減少していく中で、経常収支比率の改善計画は。</p>	市長
市営施設について	<p>1. ロイヤル胎内パークホテルについて</p> <p>(1) 昨年4月から8月と今年同月の宿泊人数及び利用人数は。</p> <p>(2) 冬季間の昨年(R5年度)と一昨年(R4年度)の市外からの宿泊人数は。また、冬季間の市民割引を利用した宿泊人数は。</p> <p>(3) 今後2年間の指定管理期間において、主な事業計画やイベント計画及び経営改善計画は。</p> <p>(4) グランピング施設の利用見通しと、採算見込み及び年間維持費は。</p>	市長

	<p>2. 胎内スキー場について</p> <p>(1) 近年、地球の温暖化が進み、今後少雪の年が多くなると思われるが、それらに対応した事業計画はあるのか。</p> <p>(2) 胎内スキー場のオープン準備に係る費用はどのくらいかかるのか。また、どこが負担するのか。</p> <p>(3) 年度によって稼働日数の変動が大きい胎内スキー場を現在の指定管理から除き、単独で指定管理をしてはどうか。</p> <p>(4) 春から秋にかけて胎内スキー場やロッジ等を活用する計画はあるのか。</p>	市長
	<p>3. 奥胎内ヒュッテについて</p> <p>(1) 奥胎内ヒュッテを活用した探鳥会や奥胎内ダム見学会などのイベントが計画実施されているが、さらに開催日を増やすことや、奥胎内の魅力を発信する森林ハイキング等を企画するなど、当該施設の利用促進を図ることは出来ないか。</p> <p>(2) 秋の紅葉シーズンにロイヤル胎内パークホテルから奥胎内ヒュッテ、奥胎内ダムまでの期間限定の定期観光バスの運行は考えられないか。</p>	市長



受付番号	令和6年9月6日
2	午後9時55分 受領

令和 6年 9月 6日

胎内市議会議長 小野 徳重 様

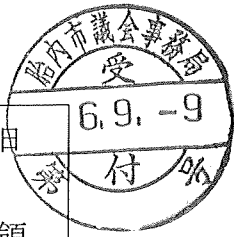
胎内市議会議員 羽田野 孝子

### 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
訪問介護利用状況について	<p>令和6年4月の介護報酬改定で、厚生労働省は訪問介護の基本報酬を2～3%引き下げた。訪問介護は在宅介護の支援には不可欠なサービスであり、今後の安定的な訪問介護サービスの確保に向け市の対応を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 訪問介護事業所数・訪問介護員数・訪問介護利用件数・市外事業所からの訪問介護利用件数の5年間の推移について。</li><li>2. 人材確保の資格取得研修を市で援助できないか。</li><li>3. 国に対し訪問介護報酬の引き下げ撤回と、改善のための再改正を求めるべきと考えるが見解を伺う。</li></ol>	市長

質問項目	質問の要旨	質問の相手
<p>新型コロナワクチンによる副反応と感染後の後遺症について</p>	<p>新型コロナワクチンによる副反応の申請をしたが判定が長引いていると聞いた。また、8月28日のNHKあさイチで感染後の後遺症で苦勞している方が多いと知った。市内の状況について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新型コロナワクチン副反応申請者の状況について。</li> <li>2. 新型コロナウイルス感染後の後遺症者の状況について。</li> </ol>	<p>市長</p>
<p>会計年度任用職員の実態について</p>	<p>昨年の第2回定例会で学校介助員の時給について質問し改善がみられたが、諸手当の要望もあり更なる改善ができないか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和6年度の正規職員数と会計年度任用職員数は。</li> <li>2. 県の最低賃金が決まったが、現在最低賃金以下の職員数とその対応について。</li> <li>3. 期末手当と勤勉手当の支給状況について。</li> </ol>	<p>市長</p>



受付番号	令和 6 年 9 月 9 日
3	午前 8 時 47 分 受領

令和 6 年 9 月 9 日

胎内市議会議長 小 野 徳 重 様

胎内市議会議員 渡 辺 栄 六

## 一 般 質 問 通 告 書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質 問 の 要 旨	質問相手
空き家の現状と対策について	<p>空き家問題は深刻な社会課題で、その規模は年々増加している。人口減少や高齢化などを背景に、住宅の約 7 戸に 1 戸が空き家状態で、倒壊の危険性や景観の悪化などが課題となっている。</p> <p>本市では平成 30 年に「胎内市空き家等対策計画」を策定し、空き家の適切な管理や発生の予防などの対策を進めている。計画期間は、平成 30 年 4 月から令和 9 年 3 月までの 9 年間とし、本格的に空き家対策を始めて 6 年が経過したが、現在の空き家対策の状況について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 現在どのくらいの空き家があるのか。また、実態把握の方法について伺う。</li><li>2 相続人が不特定で管理不全となっている空き家に対する今後の市の対応は。</li><li>3 空き家を発生させないための予防策は。</li><li>4 空き家の利活用の取り組みは。</li></ol>	市 長
河川の整備及び防災対策について	<p>市内の多くの河川で土砂が堆積し、その土砂の上に雑草や雑木が繁茂して河道を覆い、流れを阻害している様子が目につく。胎内川の黒川橋付近は雑木が大きく繁茂し、橋の欄干の高さを超える大木となっている。台風や集中豪雨などで河川が氾濫し、雑木が橋脚に堰き止められ、洪水や堤防の決壊の要因となる可能性があるが現状をどのように認識しているか。また、対策は考えているか。</p>	市 長

交通安全対策 について	県道樽ヶ橋長政線の黒川駐在所前の交差点は信号機のない変形 5 差路で、市道から県道に進入する際、左右の見通しが悪く事故が多発しているが、事故防止対策は考えているか。	市 長
----------------	--	-----

受付番号	令和 6 年 9 月 10 日
4	午前 8 時 30 分 受領

令和 6 年 9 月 10 日

胎内市議会議員 小野 徳重 様

胎内市議会議員 森本 将司



### 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
洋上風力発電について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 7 月にイギリスへ視察したということだがどのような日程で、当市に活かせる学びはあったのか。</li> <li>② 先進地では地元企業への仕事の割り振り方に差が出ているというが、当市では仕組みづくりは出来ているのか。</li> <li>③ 出捐金の活用をどのように考えているか。</li> <li>④ 現在、洋上風力を有する自治体では視察が増加しているが視察受入体制の業務委託などの考えはあるか。</li> <li>⑤ はまなすの丘は年間 10 万人の観光客が訪れ、洋上風力稼働以降はより来訪者が増えると考えられるが今後の整備は。</li> </ul>	市長
展望台について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 4 億円という建設費がネックになると思うが減額できるような方策はないのか。</li> <li>② 展望台に拘らず、従来通り高所作業車などの代替手段を活用する考えはできないか。</li> </ul>	市長

(2 枚中 1 枚目)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
生涯学習施設について	<p>① 基本計画案によれば関沢地内が有力とのことだが土地代を除いてどの程度の事業費を見込んでいるのか。</p> <p>② これまでPPP/PFI 導入は難しいという見解だったが、にいがた PPP/PFI 研究フォーラムを通してどのような点で考えが変わったのか。また、どのような部分で民間に関わってもらえるのか。</p> <p>③ 屋内遊び場は5 m四方とされているがどのようなスペースになるのか。</p>	市長
学校について	<p>① 小中学校の一貫校化と4校統合では財政負担はどの程度違いがあるのか。</p> <p>② 公立学校のトイレ洋式化が進んでいるがきのと小学校の1年生は体力的に和式便器が使用できず、休み時間には洋式便器のところが行列になり、授業中にもトイレに立つなど影響があるという。全体の数よりも稼働という部分で考えた際に優先して更新すべきと思うが、どのように捉えているか。</p>	教育長

(2 枚中 2 枚目)





受付番号	令和 6 年 9 月 10 日	付
5	午前 9 時 3 分 受領	略

令和 6 年 9 月 1 0 日

胎内市議会議長 小 野 徳 重 様

胎内市議会議員 坂 上 清 一

### 一 般 質 問 通 告 書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
本市の農業が抱える問題と将来に向けての解決策について	<p>1 農業が抱える問題を解決し、未来の農業を守っていくためには、「スマート農業の実施」「農業経営の大規模化」「農作物のブランド化」「持続可能な農業の促進」の 4 つの対策が有効であると言われるが、本市の現状を踏まえ、胎内市では何が一番有効な解決策に繋がるのか市長の考えを伺う。</p> <p>2 第 2 回目の「地域計画」の策定に係る話し合いの場が 7 月中に開催され、各集落の目標地図がおおよそできてきていると思うが、現状での目標地図を見て、胎内市としてどのように捉えているのか伺う。</p> <p>3 市は農業法人の立ち上げを推進しており、現在 28 の農業法人が地域の中心として運営されているが、今回のこの目標地図を策定するに至り、新たな集落営農・</p>	市 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
胎内市生涯学習施設整備について	<p>農業法人設立に繋がった事例はあったのか伺う。</p> <p>4 現在の個人経営では、このまま農業を続けていけないと感じている農業者が大半だと思うが、農業を守っていくためにも集落営農の組織化や法人化に向けていかなければならないと考える。組織や法人のない集落に市が主導的に推進していくことができないか伺う。</p> <p>1 平成 29 年度に市内において、生涯学習施設整備検討プロジェクトチームを立ち上げ、令和元年度には検討委員会を設置しております。それぞれ検討会の実動日数とその内容について伺う。</p> <p>2 令和 5 年 3 月に基本構想が示され、今回基本計画（案）が示されましたが、検討に入ってから長い期間を費やした理由を伺う。</p>	市 長
健康保険証の廃止に伴う市の対策について	<p>1 国は本年 12 月 2 日以降、現行の健康保険証の新規発行を終了し、マイナンバーカードを基本とする仕組みに移行しているが、今後の市の対応はどのようなになるのか伺う。</p> <p>2 本市のマイナンバーカード取得率及び健康保険証として登録している市民の実数を伺う。</p>	市 長

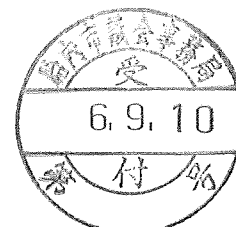
受付番号	令和6年9月10日
6	午前9時48分受領

令和6年9月10日

胎内市議会議長 小野 徳重 様

胎内市議会議員 増子 達也

## 一般質問通告書



胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
治山堰堤・砂防堰堤について	<p>1. 昭和42年8月28日の羽越水害以降、当市において数多くの治山堰堤が造られ、その役割を果たしてきたが、羽越水害より57年が過ぎ、治山堰堤の老朽化が懸念される。当市に設置されている治山堰堤の総数は。また、点検はどのように行っているのか。</p> <p>2. 当市に設置されている砂防堰堤の総数は。また、点検はどのように行っているのか。</p> <p>3. 令和4年8月の豪雨で治山堰堤の破損や、土砂・流木等の堆積による著しい機能低下はあったのか。また、令和4年8月の豪雨以降で点検は行われたか。</p> <p>4. 治山堰堤・砂防堰堤の寿命は。</p> <p>5. 坂井集落の治山堰堤に続く道が、令和4年8月の豪雨以降に著しく荒廃し、4輪駆動の軽トラックでも通行できない道がある。森林の管理、水田の水源管理、または下流地域の安全を担保する上で必要な道であり、修繕する必要があると思うが、行政で支援をする考えはあるのか。</p>	市長

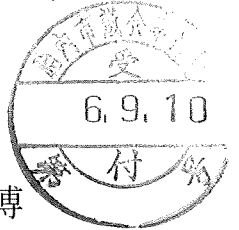
質問項目	質問の要旨	質問の相手
森林環境譲与税について	森林環境譲与税は、森林整備が喫緊の課題であることから、令和元年度から譲与されている。また、本年度より個人の住民税均等割に年間 1,000 円の森林環境税を上乗せして徴収され、令和6年度の本市の当初予算では1,100 万円を計上している。1,100 万円の用途はどのようなものを予定しているのか。	市長
洋上風力発電について	<p>1. 洋上風力発電の建設にかかる費用はどの程度になるのか。また固定資産税はどの程度を見込んでいるのか。</p> <p>2. 村上胎内洋上風力コンソーシアムは、事業会社としての位置づけにあるが、会社として設立や登記はするのか。また、事業会社の拠点はどこに作る予定なのか。</p> <p>3. 洋上風力発電で考えられる経済効果は。また、当市の経済効果はどれくらいか。</p>	市長
長池憩いの森公園の展望台について	<p>1. 長池憩いの森公園内に建設予定の展望台の建設費はエレベーター設置で4億を超える規模とのことだが、エレベーターを設置しない場合の建設費用は。また、財源はどのように考えているのか。</p> <p>2. 展望台の維持管理費はどの程度を予定しているのか。</p> <p>3. 展望台が安全に使用できる年数は。また、運用年数は何年程度を想定しているのか。</p>	市長

受付番号	令和 6 年 9 月 10 日
7	午前 10 時 19 分 受領

令和 6 年 9 月 10 日

胎内市議会議員 小野 徳重 様

胎内市議会議員 丸山 孝博



## 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
ゲリラ豪雨等の対策について	<p>1 排水対策について</p> <p>①大雨等で建物浸水や道路の冠水等の被害が発生する場所はほぼ決まっており、ここに対する対策が求められているが市長の認識について</p> <p>②2年前の水害後、排水について改良工事がおこなわれ一定の被害軽減効果があったと思うが、8月25日のゲリラ豪雨では十分ではない場所があることが明らかになった。想定できない雨量としても二度と被害が発生しない対策として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北排水処理場の拡大・増設とポンプの増設、北公園の東側一部を切土する。</li> <li>・道路冠水箇所の総点検、排水箇所の改良。</li> </ul> <p>など、排水能力の抜本的な拡大が必要だがどうか。</p>	市長

暑さ対策について	<p>2 土砂災害について</p> <p>①ハザードマップによる土砂災害警戒区域に居住する地域ごとの世帯・人数と警報時の対応について</p> <p>②7月10日から11日にかけての大雨による土砂災害警戒情報により避難指示が発令されたが、避難者は数名であった。特に土砂災害警戒区域に居住する住民への対応は迅速に行う必要があったと思うがどうだったのか。</p> <p>1 熱中症による救急搬送者の推移について</p> <p>2 猛暑は今後も続くと言われているが、市民の命を守る対策の一つとして、エアコン未設置の低所得世帯等に対し、購入費用を助成する考えはないか。</p> <p>3 公共工事の熱中症対策としての補正を検討すべきではないか。</p>	市長
国民健康保険について	<p>1 国保税は物価高騰で低所得層の加入者にとって重い負担になっているという認識について</p> <p>2 負担軽減のため、基金の一部を取り崩し国保税の引き下げを実施すべきでないか。</p>	市長

<p>中学校の再編問題について</p>	<p>3 国保税の減免、窓口で支払う一部負担金の減免制度は、どの程度活用されているのか。また市民への周知はどのように図られているのか。</p> <p>4 マイナ保険証について</p> <p>①12月2日以降、マイナ保険証がない場合の対応について</p> <p>②マイナ保険証で受診できる医療機関等について</p> <p>1 「おおよそ10年後をめどに市内4中学校の統合を進めたい」としているが、対象は就学前の児童である。したがって、再編方針を示した市の責任で対象となる全保護者に対し、丁寧な説明・意見聴取を実施する必要がある。地域ごとに参加しやすい日程で開催すべきだがどうか。</p>	<p>市長</p>
---------------------	--	-----------

受付番号	令和 6 年 9 月 10 日
8	午前 10 時 36 分 受領

令和 6 年 9 月 10 日

胎内市議会議長 小野 徳重 様



胎内市議会議員 渡 辺 宏 行

### 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します

質問事項	質問の要旨	質問の相手
洋上風力発電事業について	<p>1 市長は、就任後一貫して洋上風力発電事業の誘致に取り組んできたが、当初の期待感と事業者が選定され具体化しつつある現状における考えは。</p> <p>2 操業期間中、事業が拠点化されることにより、将来的には部品の工場等、関連企業の立地によるサプライチェーンの構築に期待ができ、雇用の確保と地域の活性化につながると思うが、胎内市の拠点化についての考えは。</p> <p>3 観光面において、洋上風力発電が胎内市への視察等の誘客につながるよう、洋上風力発電に関する常設展示館の設置の考えは。</p> <p>4 洋上風力発電が電源立地交付金の対象になるよう国に要望する考えは。</p> <p>5 法定協議会の開催時期と具体的協議内容は。また、地域貢献基金の用途は、法定協議会で決定するとしているが、出捐金について市の考えは。</p>	市長

(2枚中1枚目)



質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
空き家対策について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 空き家の現在の実態について(地区ごとの空き家件数・特定空き家件数・所有者不明、相続されていない空き家件数)</li> <li>2 空き家対策の具体的取り組みとして予防、調査、対応について。</li> <li>3 特定空き家の認定方法について。</li> <li>4 空き家バンクの登録件数について(所有者が市内、市外)</li> <li>5 65歳以上の単身高齢者や高齢者のみが所有する建物の管理についての相談件数は。</li> <li>6 空き家対策推進法に関する特別措置法の一部が改正され、令和5年12月から施行されたが、改正に伴い胎内市空き家対策計画の見直しの考えは。</li> <li>7 空き家は私有財産であり、所有者の責任において適正な管理が基本であるが、危険な空き家が年々増えている。危険な空き家を抑制するためにも解体費用の一部を補助する考えは。</li> </ol>	市 長
スクールバスの運行について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 各小学校ごとのスクールバスの運行台数と利用者数は。</li> <li>2 スクールバスの所有台数と委託台数、年間の運営費は。</li> <li>3 スクールバスの運営費に対して、国の補助制度は。</li> <li>4 停留所の数と設置についての考えは。</li> <li>5 バスの乗車確認と緊急時の連絡体制は。</li> <li>6 中学校において、冬期間のみスクールバスを運行している学校と利用者数は。また、冬期間の運行基準は。</li> </ol>	教育長